

渡嘉敷村アンケート調査結果報告書

～ 住民意向調査 ～

平成 28 年 12 月

渡嘉敷村

< 目 次 >

第 1 章	調査実施概要	1
	(1) 調査概要	2
	(2) 調査項目	2
第 2 章	調査結果—家族状況	5
	(1) 家族構成	6
	(2) 5 年後の家族構成	7
	(3) 10 年後の家族構成	9
	(4) 子供の渡嘉敷島への居留意向	11
	(5) 生活費	13
第 3 章	調査結果—属性	15
	(1) 家族内の続柄	16
	(2) 性別	17
	(3) 年代	18
	(4) 職業	19
	(5) 出身	20
	(6) 居住年数	21
	(7) 居留意向	22
第 4 章	調査結果—職業	25
	(1) 現在の就業状況	26
	(2) 現在の職の業種	27
	(3) 現在の雇用形態	29
	(4) 現在の就業年数	30
	(5) 現在の収入状況	31
	(6) 現在の職の就業意向	32
	(7) 現在の職の希望就業年数	34

(8) 現在の職への将来的不安	35
(9) 退職・定年後の生活	37
 第5章 調査結果—観光客	 39
(1) 観光客の増減意向	40
(2) 観光客への観光案内の経験	44
(3) 観光案内した対象者	45
(4) 観光客に対して困ったこと	46
(5) 観光客にお薦めの過ごし方	49
(6) 観光客にお薦めの観光資源	50
(7) 観光客に具体的なお薦め場所	51
(8) 冬場の観光に力を入れるべき	52
(9) 冬場の観光メニュー	56
(10) 観光振興につながる取り組みの有無	59
(11) 観光振興策に必要な施策	62
 第6章 調査結果—国立公園指定	 65
(1) 国立公園指定の意味の認知度	66
(2) 国立公園指定を受けての考え方	67
 第7章 調査結果—自由回答	 69
(1) 自由回答	70

第 1 章 調査実施概要

第1章 調査実施概要

渡嘉敷村の住民に対して、現状の就業状況の把握や観光客についての意向、また、国立公園指定についてのアンケート調査を行い、以下の通り実施した。

(1) 調査概要

- 調査対象：渡嘉敷村在住の18歳以上の全村民
(但し、高校生は除き、かつ、戸籍を残したまま、村外に住んでいる人は対象外とする)
- 調査項目：以下の通り
- 調査期間：平成28年8月10日(水)～10月31日(月)
- 配布方法：各自治会にアンケート調査票を配布し、各戸に配布
- 回収方法：各自治会長が各戸へ回収し、その後、未回収部分は調査員が直接各戸へ個別に回収に回った。
- 回収数：221票

(2) 調査項目

以下の通りとなる。

大項目	No.	調査項目
家族構成	1	家族構成
	2	5年後の家族構成
	3	10年後の家族構成
	4	子供の渡嘉敷島への居住意向
	5	生活費
属性	6	回答者の家族内の続柄
	7	回答者の性別
	8	回答者の年代
	9	回答者の職業
	10	回答者の出身
	11	回答者の渡嘉敷村への居住年数
	12	回答者の渡嘉敷村への居住意向
職業	13	現在の就業状況
	14	現在の業種
	15	現在の雇用形態
	16	現在の就業年数
	17	現在の収入状況
	18	現在の職の就業意向

	19	現在の職の希望就業年数
	20	現在の職への将来的不安
	21	退職・定年後の生活
観光客	22	観光客の増減意向
	23	観光客への観光案内の経験
	24	観光案内した対象者
	25	観光客に対して困ったこと
	26	観光客にお薦めの過ごし方
	27	観光客にお薦めの観光資源
	28	観光客に具体的なお薦め場所
	29	冬場の観光に力を入れるべき
	30	冬場の観光メニュー
	31	観光振興につながる取り組みの有無
	32	観光振興施策に必要な施策
国立公園指定	33	国立公園指定の意味の認知度
	34	国立公園指定を受けての考え方
自由回答	35	自由回答

第2章 調査結果—家族状況

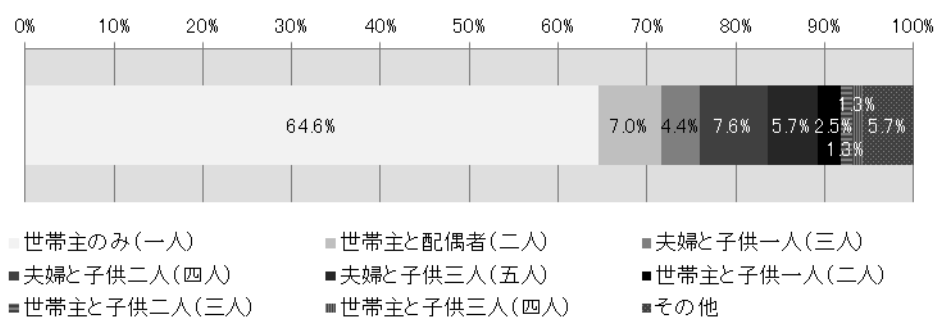
第2章 調査結果—家族状況 *世帯主のみの回答

(1) 家族構成

問1. 家族構成を教えてください。



- 全体の64.6%は、「世帯主のみ（一人）」と回答。
- 次いで「夫婦と子供二人（四人）」の7.6%となっている。



No	項目	人数	構成比
1	世帯主のみ(一人)	102	64.6%
2	世帯主と配偶者(二人)	11	7.0%
3	夫婦と子供一人(三人)	7	4.4%
4	夫婦と子供二人(四人)	12	7.6%
5	夫婦と子供三人(五人)	9	5.7%
6	世帯主と子供一人(二人)	4	2.5%
7	世帯主と子供二人(三人)	2	1.3%
8	世帯主と子供三人(四人)	2	1.3%
9	その他	9	5.7%
	合計	158	100%

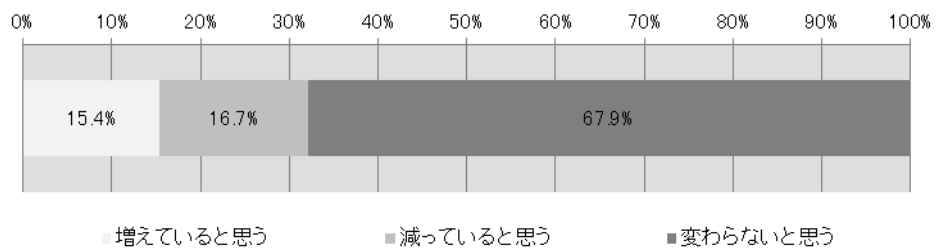
(2) 5年後の家族構成

【単一回答】

問 2. 5年後、同居している家族構成は変化していると思いますか。



- ・全体の67.9%は、「変わらないと思う」と回答している。
- ・「減っていると思う」が16.7%となっている。



No	項目	人数	構成比
1	増えていると思う	24	15.4%
2	減っていると思う	26	16.7%
3	変わらないと思う	106	67.9%
	合計	156	100%

●増えていると思う理由

- ・結婚したい。(同様な意見が 5 票)
- ・子供が生まれる。(同様な意見が 8 票)
- ・家族が転入のため。(同様な意見が 2 票)
- ・魅力あるいい島だから。

●減っていると思う理由

- ・子供の進学。(同様な意見が 11 票)
- ・公務員のため、私自身が転居していると思うから。
- ・那覇に出る家族の者がいるので。
- ・母親が高齢のため。
- ・高齢だから。

●変わらないと思う理由

- ・2年間の出向のため。
- ・一生元気で自分のことは自分でできるようにしたい。
- ・今のところ大丈夫だと思う。

- ・ 帰島が見通せない。
- ・ 子供が小さいから。
- ・ 子どもが本島にへ進学し、島で生活する予定が無いから。
- ・ 再婚の予定ないので。
- ・ 父の死亡により、長男が帰島。
- ・ できるまで一人暮らし。
- ・ まだ未定。

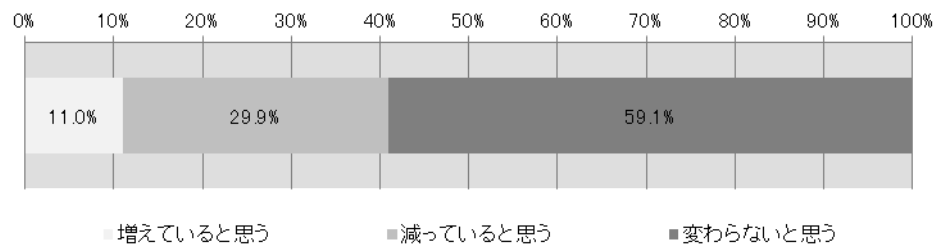
(3) 10年後の家族構成

【単一回答】

問3. 10年後、同居している家族構成は変化していると思いますか。



- ・全体の59.1%は、「変わらないと思う」と回答している。
- ・「減っていると思う」が29.9%となっている。



No	項目	人数	構成比
1	増えていると思う	17	11.0%
2	減っていると思う	46	29.9%
3	変わらないと思う	91	59.1%
	合計	154	100%

●増えていると思う理由

- ・結婚している、していきたい。(同様な意見が5票)
- ・子供ができる、ほしいから。(同様な意見が7票)

●減っていると思う理由

- ・子供の進学、就職、結婚。(同様な意見が18票)
- ・仕事がないため、必然的に村外に出てしまう。
- ・島の環境に馴染めないと思う。生きづらい。
- ・住む場所がなければ減っていると思う。
- ・転出。
- ・年を取っている。
- ・息子たちは仕事の都合上、那覇での仕事もあるので。
- ・息子たちは那覇での仕事があり、那覇に住むと思うので。
- ・わからない。

●変わらないと思う理由

- ・ 2 年間の出向のため。
- ・ 帰島が見通せない。
- ・ 現在 92 歳の母と同居しているので答えにくい質問です。
- ・ 子どもがやりたい仕事のニーズが島にはないと思われる。
- ・ 特に変わりなし。
- ・ まだ元気だと思う。
- ・ まだ未定。

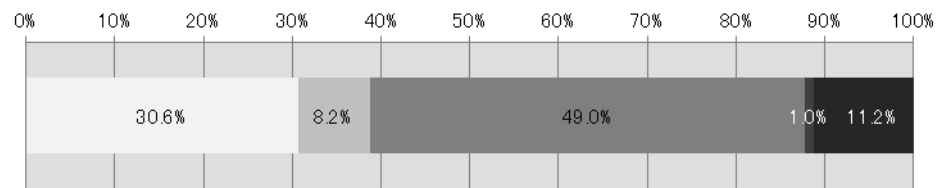
(4) 子供の渡嘉敷島への居住意向

【単一回答】

問 4. お子さんのいる方にお聞きします。将来、子どもにも渡嘉敷島に住んでもらいたいですか。



- ・全体の49.0%は、「どちらともいえない」と回答している。
- ・2番目に多いのは「住んでほしい」が30.6%となっている。



■住んでほしい ■やや住んでほしい ■どちらともいえない ■やや住んでほしくない ■住んでほしくない

No	項目	人数	構成比
1	住んでほしい	30	30.6%
2	やや住んでほしい	8	8.2%
3	どちらともいえない	48	49.0%
4	やや住んでほしくない	1	1.0%
5	住んでほしくない	11	11.2%
	合計	98	100%

●住んでほしい理由

- ・色んな地域や人とのふれあい等を経験し、渡嘉敷に帰ってきて、発展させてほしい。
- ・渡嘉敷生まれなので、将来は島で活躍してほしい。
- ・生まれた古里ですので忘れて欲しくない。
- ・家系を継承してほしい。親の近くにいてほしい
- ・自営業の後継を頑張ってもらいたい
- ・現在住んでいる。
- ・自分たちの仕事を継いでほしい。
- ・自然が豊かなところ。
- ・自然豊かな村だから。自分が好きな島だから。
- ・よい島だから。
- ・私たちが高齢であるため。

●やや住んでほしい理由

- ・ 仕事があれば
- ・ すてきな島なので、仕事があれば良いと思う
- ・ 自分たちの仕事を引き継いでほしいので
- ・ 住んで欲しいですが、環境によっては住んで欲しくないかもしれません
- ・ 祖父、母の出身だから。

●どちらでもない理由

- ・ 本人の意思を尊重。(同様な意見が8票)
- ・ 子どもやりたい仕事があるかわからない。
- ・ 仕事があれば、問題ないと思います
- ・ 仕事と住居があれば良いと思います
- ・ 島には子供の好きな仕事がない
- ・ 渡嘉敷で安定した仕事に就けるかどうか不安
- ・ 本人が希望すれば住めば良いと思っている
- ・ 家の建替えにお金がかかる (本当の3倍)
- ・ 子供たち皆那覇に持ち家があるので

●やや住んでほしくない理由

- ・ ふる里は遠きにありて思うものかな？

●住んでほしくない理由

- ・ 子どもたちの希望する職種がないため
- ・ 子供には好きなことをしてほしいから。
- ・ 住んでほしい理由が見当たらない
- ・ 生活がままならない。

(5) 生活費

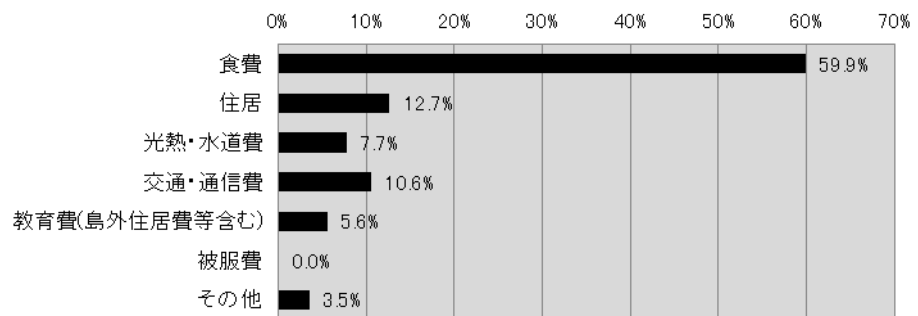
【単一回答】

問 5. 生活費の中で、割合の多いベスト3を選び、下記の枠内に記入してください。



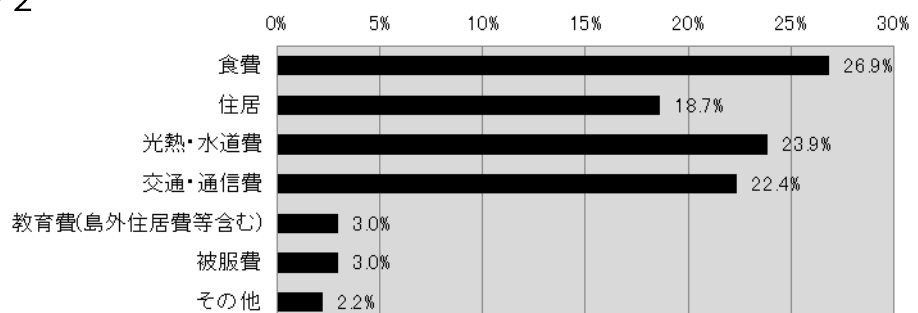
- ・ベスト1の上位は「食費（59.9%）」となっている。
- ・ベスト2の上位は「食費（26.9%）」「光熱・水道費（23.9%）」となっている。
- ・ベスト3の上位は「光熱・水道費（34.1%）」「交通・通信費（24.6%）」となっている。

1) ベスト1



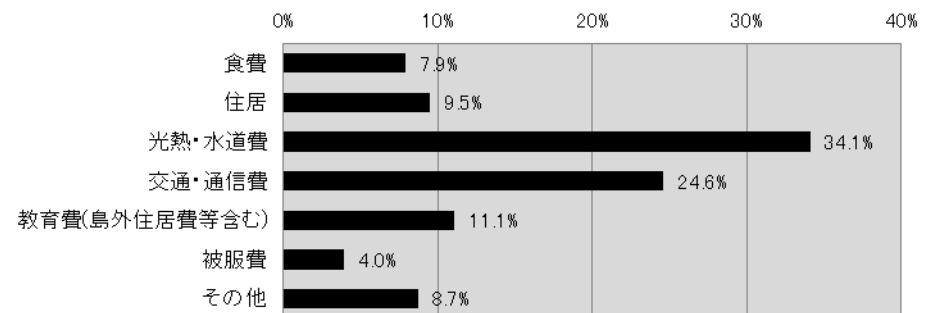
No	項目	人数	構成比
1	食費	85	59.9%
2	住居	18	12.7%
3	光熱・水道費	11	7.7%
4	交通・通信費	15	10.6%
5	教育費(島外住居費等含む)	8	5.6%
6	被服費	0	0.0%
7	その他	5	3.5%
	合計	142	-

2) ベスト2



No	項目	人数	構成比
1	食費	36	26.9%
2	住居	25	18.7%
3	光熱・水道費	32	23.9%
4	交通・通信費	30	22.4%
5	教育費(島外住居費等含む)	4	3.0%
6	被服費	4	3.0%
7	その他	3	2.2%
	合計	134	-

3) ベスト3



No	項目	人数	構成比
1	食費	10	7.9%
2	住居	12	9.5%
3	光熱・水道費	43	34.1%
4	交通・通信費	31	24.6%
5	教育費(島外住居費等含む)	14	11.1%
6	被服費	5	4.0%
7	その他	11	8.7%
	合計	126	-

第3章 調査結果一属性

第3章 調査結果－属性

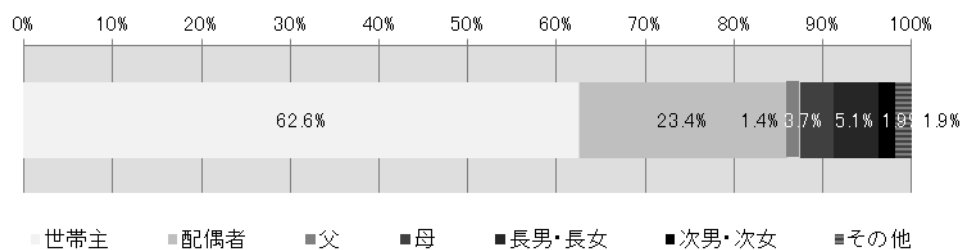
(1) 家族内の続柄

【単一回答】

問6. 家族構成の中の続柄を教えてください。



- ・全体の62.6%は、「世帯主」が回答している。
- ・次いで、「配偶者」が23.4%となっている。



No	項目	人数	構成比
1	世帯主	134	62.6%
2	配偶者	50	23.4%
3	父	3	1.4%
4	母	8	3.7%
5	長男・長女	11	5.1%
6	次男・次女	4	1.9%
7	その他	4	1.9%
	合計	214	100%

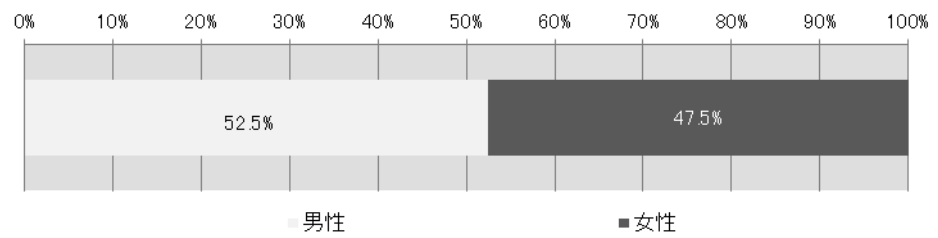
(2) 性別

【単一回答】

問 7. あなたの性別を教えてください。



- 全体の 52.5%は、「男性」となっている。
- しかしながら、「女性」も 47.5%となっている。



No	項目	人数	構成比
1	男性	115	52.5%
2	女性	104	47.5%
	合計	219	100%

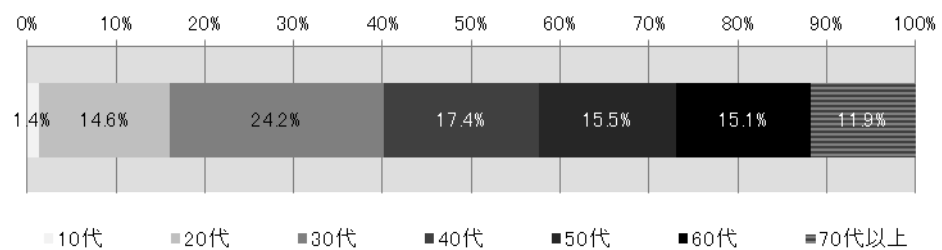
(3) 年代

【単一回答】

問 8. あなたの年代を教えてください。



- 全体の約 24.2%は、「30 代」となっており、
- 次いで、「40 代」が 17.4%となっている。



No	項目	人数	構成比
1	10 代	3	1.4%
2	20 代	32	14.6%
3	30 代	53	24.2%
4	40 代	38	17.4%
5	50 代	34	15.5%
6	60 代	33	15.1%
7	70 代以上	26	11.9%
	合計	219	100%

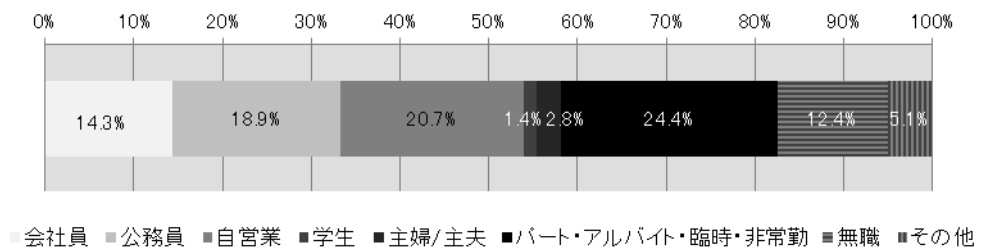
(4) 職業

【単一回答】

問 9. ご職業は何ですか。



- ・最も高いのは、「パート・アルバイト・臨時・非常勤（24.4%）」となっている。
- ・次いで「自営業（20.7%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	会社員	31	14.3%
2	公務員	41	18.9%
3	自営業	45	20.7%
4	学生	3	1.4%
5	主婦/主夫	6	2.8%
6	パート・アルバイト・臨時・非常勤	53	24.4%
7	無職	27	12.4%
8	その他	11	5.1%
	合計	217	100%

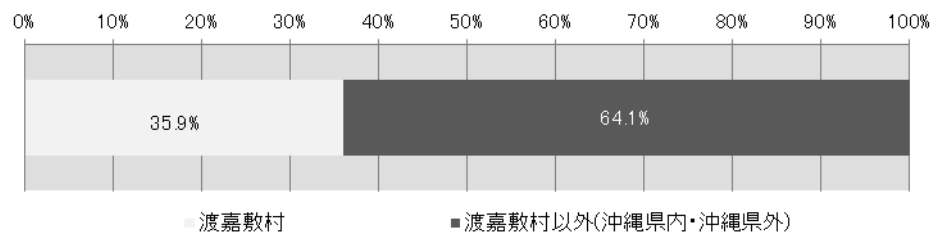
(5) 出身

【単一回答】

問 10. ご出身はどちらですか。



- ・最も高いのは、「渡嘉敷村以外（64.1%）」となっている。
- ・次いで「渡嘉敷村（35.9%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	渡嘉敷村	78	35.9%
2	渡嘉敷村以外 (沖縄県内・沖縄県外)	139	64.1%
	合計	217	100%

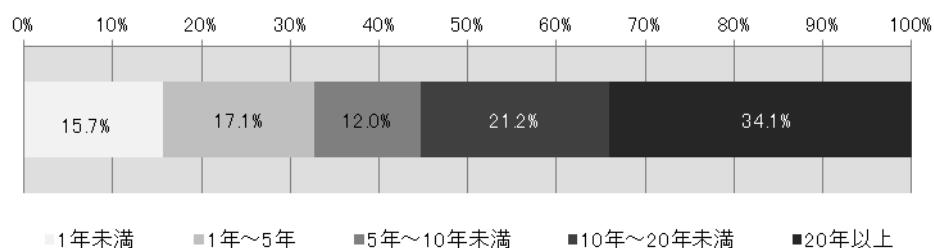
(6) 居住年数

【単一回答】

問 11. 渡嘉敷村には何年住んでいますか。



- ・最も高いのは、「20 年以上（34.1%）」となっている。
- ・次いで「10 年～20 年未満（21.2%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	1 年未満	34	15.7%
2	1 年～5 年	37	17.1%
3	5 年～10 年未満	26	12.0%
4	10 年～20 年未満	46	21.2%
5	20 年以上	74	34.1%
	合計	217	100%

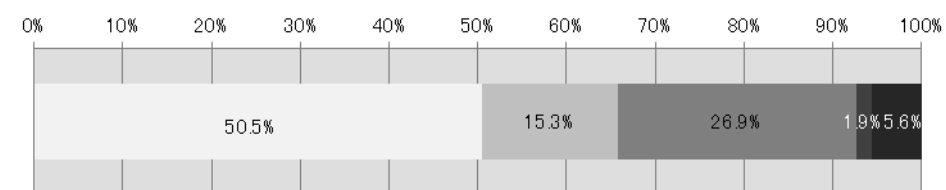
(7) 居住意向

【単一回答】

問 12. この先も渡嘉敷村に住み続けたいですか。



- ・最も高いのは、「住み続けたい (50.5%)」となっている。
- ・次いで「どちらともいえない (26.9%)」となっている。



■ 住み続けたい ■ やや住み続けたい ■ どちらともいえない ■ やや住み続けたくない ■ 住み続けたくない

No	項目	人数	構成比
1	住み続けたい	109	50.5%
2	やや住み続けたい	33	15.3%
3	どちらともいえない	58	26.9%
4	やや住み続けたくない	4	1.9%
5	住み続けたくない	12	5.6%
	合計	216	100%

● 住み続けたい理由

- ・生まれ育った島だから (同様な意見 9 票)
- ・自然が豊かだから (同様な意見 7 票)
- ・島が大好きだから (同様な意見 4 票)
- ・住みやすいから (同様な意見 2 票)
- ・海が好きで、貝とかとりに行くのが楽しい。住み慣れているので、住み続けたい
- ・県外から移住してきましたが、同じような人々が島内で横つなりのように、気を使ってくれるので、住みやすいです。单身ですが、友人知人が多いことが今元気の素です。
- ・元気な間は一人で頑張る
- ・子供・孫たちと一緒に住み続けたい
- ・家族がいるから
- ・静かで落ちつくから
- ・働ける間は島にいたい。死ぬまでここで
- ・人が優しいから
- ・めったにない。自然環境の中に暮らせる幸せを感じている

- ・持ち家なので
- ・ゆったりと第2の人生を生きたい

●やや住み続けたい理由

- ・家族が笑顔でいられる選択をしたい
- ・子供の高校進学時には考えなければいけません
- ・環境によっては住み続けたいと思います（住む場所）
- ・子供もいるし、過ごしやすい環境なので
- ・住みやすい
- ・この島が好きだから
- ・自然が美しいので
- ・仕事が続けられる限り居たいと思う
- ・転居のない職業であれば住み続けたい
- ・那覇での仕事や生活があるので
- ・年齢を重ねる毎に、帰省し自給自足の生活を営みたいという思いが日に日に強くなっている

●どちらともいえない理由

- ・老後の不安（同様な意見2票）
- ・家族が村外に住んでいる
- ・期間付き出向のため
- ・子どもが島を離れる時には、一緒に出たい
- ・子の進学のため
- ・資格を活かした職場が少ない
- ・仕事以外にいい事がない！！人がありえない
- ・その時、その場面の判断に依るため
- ・転勤があるため
- ・渡嘉敷にも慣れ楽しく過ごしているが、やはり不便なことも多く、両親も本島におり、長男としては戻らなくてはいけない
- ・那覇に高齢の親がいるので、何とも言えない
- ・他にやりたい仕事が見つかったら、島から出るかもしれない

●やや住み続けたくない理由

- ・持家がなく、家族を別々に暮らしているため
- ・ビーチ前店舗同士のいざこざがめんどくさい

●住み続けたくない理由

- ・将来に対する不安
- ・本島に妻がおり単身赴任しているため
- ・人間関係や行政などに不満が多くあります

第4章 調査結果－職業

第4章 調査結果－職業

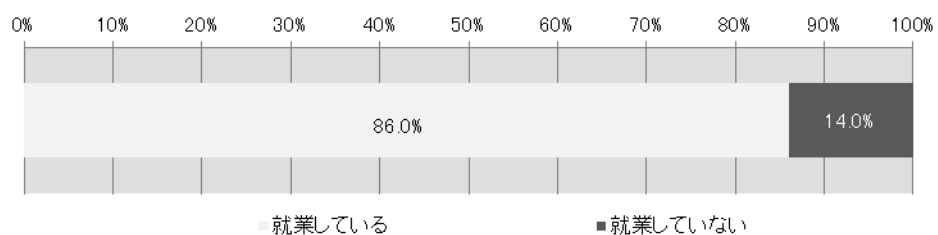
(1) 現在の就業状況

【単一回答】

問 13. 現在就業していますか。



- 最も高いのは、「就業している（86.0%）」となっている。
- 次いで「就業していない（14.0%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	就業している	185	86.0%
2	就業していない	30	14.0%
	合計	215	100%

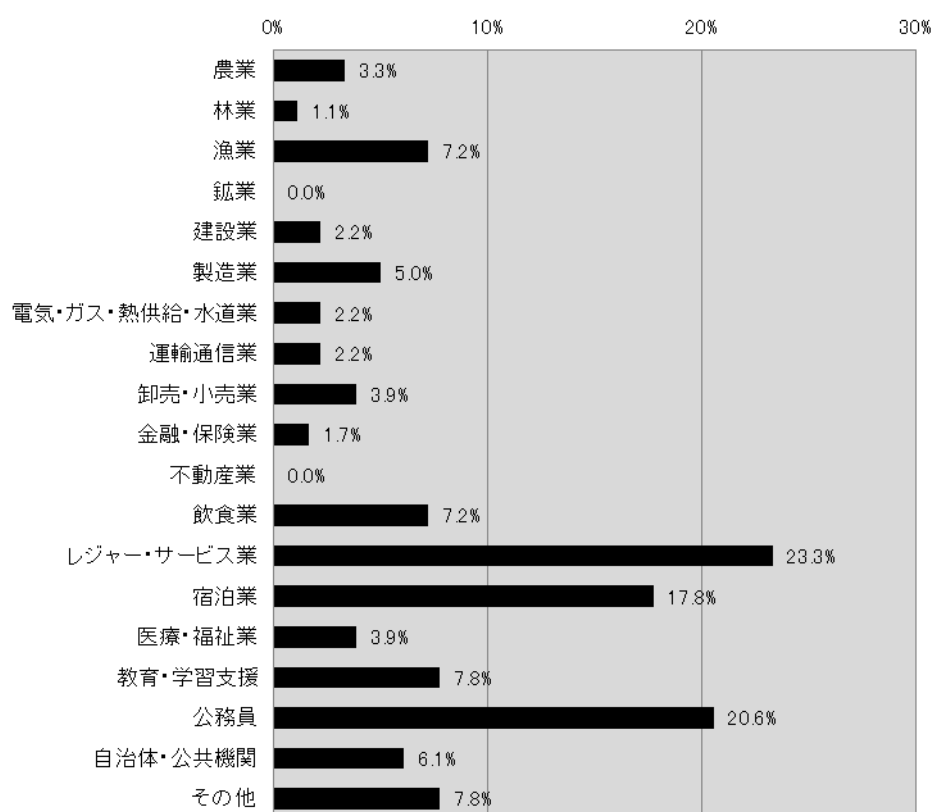
(2) 現在の職の業種

【複数回答】

問 14. 現在のご職業の業種は何ですか。



- ・最も高いのは、「レジャー・サービス業（23.3%）」となっている。
- ・次いで「公務員（20.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	農業	6	3.3%
2	林業	2	1.1%
3	漁業	13	7.2%
4	鉱業	0	0.0%
5	建設業	4	2.2%
6	製造業	9	5.0%
7	電気・ガス・熱供給・水道業	4	2.2%
8	運輸通信業	4	2.2%
9	卸売・小売業	7	3.9%
10	金融・保険業	3	1.7%
11	不動産業	0	0.0%
12	飲食業	13	7.2%
13	レジャー・サービス業	42	23.3%
14	宿泊業	32	17.8%
15	医療・福祉業	7	3.9%
16	教育・学習支援	14	7.8%
17	公務員	37	20.6%
18	自治体・公共機関	11	6.1%
19	その他	14	7.8%
	合計	222	-
	回答者数	180	

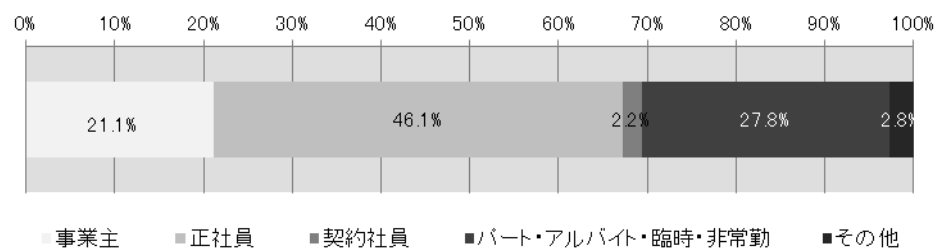
(3) 現在の雇用形態

【単一回答】

問 15. 現在の雇用形態は何ですか。



- ・最も高いのは、「正社員（46.1%）」となっている。
- ・次いで「パート・アルバイト・臨時・非常勤（27.8%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	事業主	38	21.1%
2	正社員	83	46.1%
3	契約社員	4	2.2%
4	パート・アルバイト・臨時・非常勤	50	27.8%
5	その他	5	2.8%
	合計	180	100%

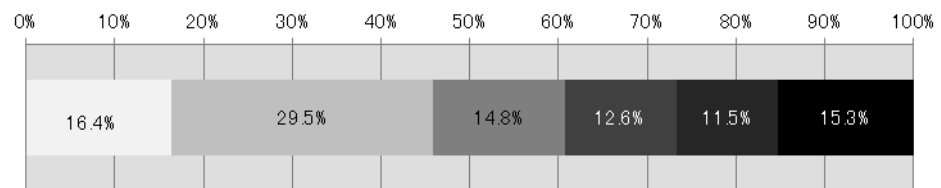
(4) 現在の就業年数

【単一回答】

問 16. 現在の職の就業年数はどれ位ですか。



- 最も高いのは、「1 年～5 年未満 (29.5%)」となっている。
- 次いで「1 年未満 (16.4%)」となっている。



■ 1 年未満 ■ 1 年～5 年未満 ■ 5 年～10 年未満 ■ 10 年～15 年未満 ■ 15 年～20 年未満 ■ 20 年以上

No	項目	人数	構成比
1	1 年未満	30	16.4%
2	1 年～5 年未満	54	29.5%
3	5 年～10 年未満	27	14.8%
4	10 年～15 年未満	23	12.6%
5	15 年～20 年未満	21	11.5%
6	20 年以上	28	15.3%
	合計	183	100%

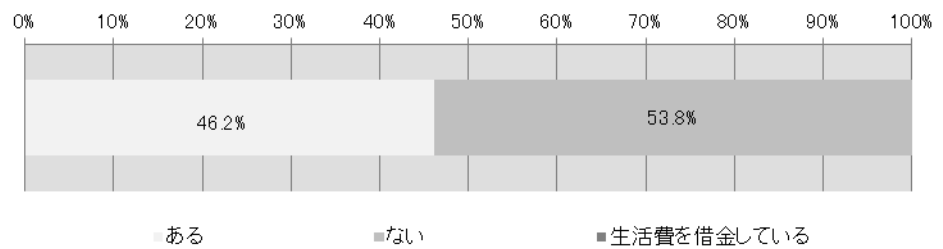
(5) 現在の収入状況

【単一回答】

問 17. 現在の収入で預貯金できる余裕はありますか。



- ・最も高いのは、「ない (53.8%)」となっている。
- ・次いで「ある (46.2%)」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	ある	84	46.2%
2	ない	98	53.8%
3	生活費を借金している	0	0.0%
	合計	182	100%

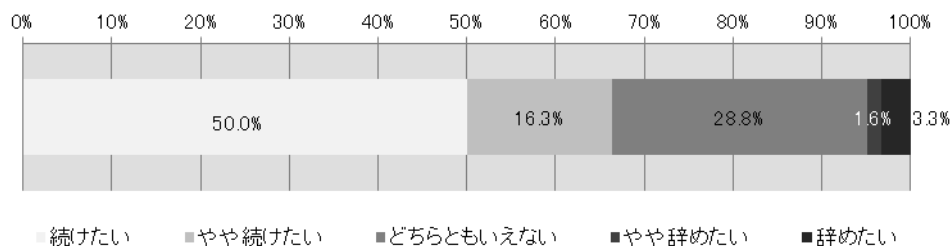
(6) 現在の職の就業意向

【単一回答】

問 18. 今後も今の仕事を続けていきたいですか。



- ・最も高いのは、「続けたい（50.0%）」となっている。
- ・次いで「どちらともいえない（28.8%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	続けたい	92	50.0%
2	やや続けたい	30	16.3%
3	どちらともいえない	53	28.8%
4	やや辞めたい	3	1.6%
5	辞めたい	6	3.3%
	合計	184	100%

●続けたい理由

- ・とても楽しいから（同様な意見 3 票）
- ・健康やボケ対策のため（同様な意見 2 票）
- ・これしかできないから。他に職がないから（同様な意見 2 票）
- ・子供たちに引き継ぐまで
- ・自分に合った仕事だから
- ・住民のために働きたい
- ・生活のため
- ・育児をしながら働かせていただける貴重な職場なので。
- ・大事な収入源だから
- ・地域の行政機関の職に勤めており、地域発展のために、尽力していきたいという思いもあるため、また生活をするためには仕事が必要不可欠である
- ・定年を迎えるまで頑張りたい
- ・他の仕事を考えたことがない
- ・やりがいのある仕事なので続けたいです

●やや続けたい理由

- ・区民の文化的生活にとって意味があると思うので
- ・子ども達との関わりがとても魅力的であり楽しい。だが、アルバイトでは、負担が大きい気がする
- ・周りの状況や自信の体調を見て、その時出来る事をやれば良いと考えるから
- ・生活のため
- ・定年まで

●どちらともいえない理由

- ・「続けたい」「辞めたい」いずれの判断も現段階ではできないため
- ・自分の時間がもてない。自然が失われたら仕事できない
- ・生活パターンを検討中
- ・体力的な面、金銭的な面
- ・楽しいが、生活が困難
- ・やりがいはあるが、収入としては不安定
- ・年齢も 60 を過ぎ、現在の仕事はハードです。あと数年後の体調で判断したい
- ・他にも行きたい所、やりたいことがあります。
- ・他にやりたい仕事が見つかったら、そっちに行きたい
- ・本島でも働きたいので

●続けたくない理由

- ・ずっと続ける自信が無い
- ・すでに辞める予定がある

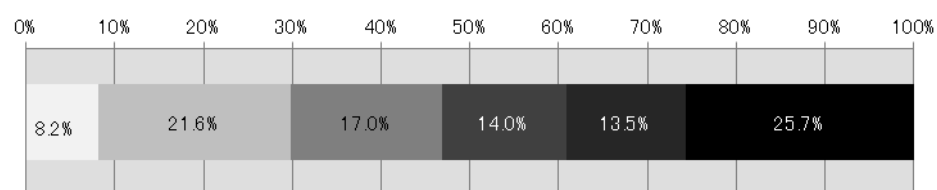
(7) 現在の職の希望就業年数

【単一回答】

問 19. あと何年仕事を続ける予定ですか。



- ・最も高いのは、「20 年以上（25.7%）」となっている。
- ・次いで「1 年～5 年未満（21.6%）」となっている。



■1 年未満 ■1 年～5 年未満 ■5 年～10 年未満 ■10 年～15 年未満 ■15 年～20 年未満 ■20 年以上

No	項目	人数	構成比
1	1 年未満	14	8.2%
2	1 年～5 年未満	37	21.6%
3	5 年～10 年未満	29	17.0%
4	10 年～15 年未満	24	14.0%
5	15 年～20 年未満	23	13.5%
6	20 年以上	44	25.7%
	合計	171	100%

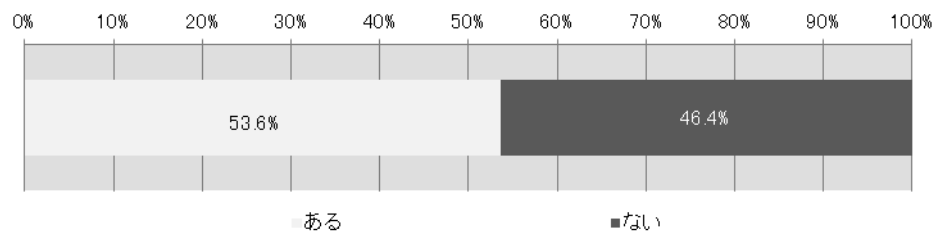
(8) 現在の職への将来的不安

【単一回答】

問 20. 今後働いていくことについて、将来的な不安はありますか。



- ・最も高いのは、「不安がある（53.6%）」となっている。
- ・次いで「不安がない（46.4%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	ある	90	53.6%
2	ない	78	46.4%
	合計	168	100%

●不安内容

- ・体力的な面（同様な意見 7 票）
- ・年齢的な面（同様な意見 2 票）
- ・病気などの心配（同様な意見 7 票）
- ・収入の面（同様な意見 6 票）
- ・仕事があるか（同様な意見 3 票）
- ・LCC の存続、同業の怠慢、ビーチの環境づくり
- ・いつまで自分自身が出来るのか
- ・沖縄ブームの終わり
- ・お互いの両親は本当にいるため、健康面や精神面をサポートできるのか心配
- ・同じことの繰り返しで改善されていない
- ・観光業は、これから活性化すると思いますが、仕事が観光業ではないので、この先安定した生活が続けられるのか不安はあります
- ・現場と上の意見が違い過ぎる。上の不満があり、このままずっと同じ状態なのかと不安もある。もっと現場を見て理解して欲しいと思う
- ・年金受給後が心配
- ・船が出るのが不安定なので、収入が安定しない
- ・後継者、雇用、自分の体調
- ・職員の高齢化、後継者不足
- ・雇用期間に延長があるか

- ・ずっと今の仕事のままでいいのか悩む
- ・自然がきれいなまま残っているか？
- ・自然保全に関係すること
- ・島の行末
- ・第2子が産まれたらと考えると不安！

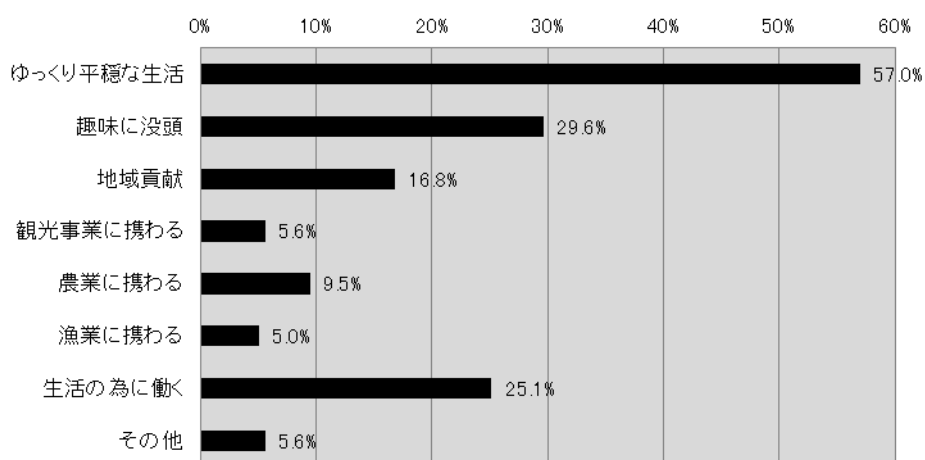
(9) 退職・定年後の生活

【複数回答】

問 21. 退職または定年後は、どんな生活をしたいですか。既に定年されている方は、現在の生活について教えてください。当てはまるもの2つまで○をつけてください。



- ・最も高いのは、「ゆっくり平穏な生活（57.0%）」となる。
- ・次いで「趣味に没頭（29.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	ゆっくり平穏な生活	102	57.0%
2	趣味に没頭	53	29.6%
3	地域貢献	30	16.8%
4	観光事業に携わる	10	5.6%
5	農業に携わる	17	9.5%
6	漁業に携わる	9	5.0%
7	生活の為に働く	45	25.1%
8	その他	10	5.6%
	合計	276	-
	回答者数	179	

第 5 章 調査結果－観光客

第5章 調査結果－観光客

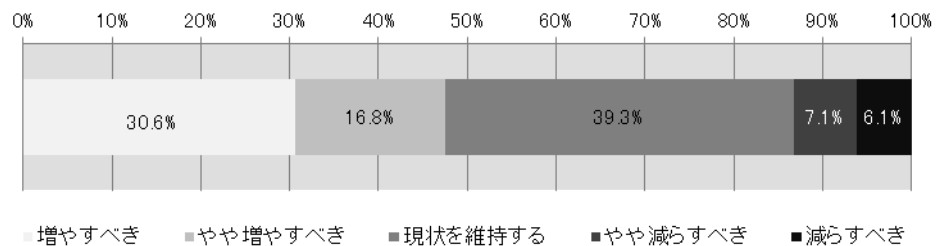
(1) 観光客の増減意向

【単一回答】

問 22. 渡嘉敷村は積極的に観光客を増やすべきだと思いますか。



- ・最も高いのは、「現状を維持する（39.3%）」となっている。
- ・次いで「増やすべき（30.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	増やすべき	60	30.6%
2	やや増やすべき	33	16.8%
3	現状を維持する	77	39.3%
4	やや減らすべき	14	7.1%
5	減らすべき	12	6.1%
	合計	196	100%

●増やすべき理由

- ・村が発展するために（同様な意見 7 票）
- ・新たな観光産業も検討すべき
- ・何かつくって観光客をよぶべき
- ・観光業をなりわいとしている人が大勢いると思うので
- ・観光産業が収入源 No.1 のため
- ・観光でしか収入がないから
- ・観光で島が活性化すればよいこと
- ・収入減が観光産業しかないから
- ・ほぼそれが収入源だから
- ・島の収入源のため。観光客が一番必要だから。
- ・収入が増える
- ・将来にわたる成長産業と思われる

- ・観光地以外何でもないと思うから。
- ・国立公園に指定されるということは、観光をきっかけに経済発展してほしいというナショナルパークに指定されたため
- ・国策的側面があると考えるため
- ・島の素晴らしさをアピールすべき
- ・島の良い所を知らせたい
- ・キレイな自然を見て欲しいので
- ・日帰りを減らして、宿泊のお客を増やしたい。
- ・目標入域観光客数を設定した上で
- ・空き地をもっと有効活用して欲しい。活用しながら増やせば良いと思う
- ・沖縄本島から一番近い「慶良間」の渡嘉敷島です。冬場のホエールウォッチングは別として、外国人の増える夏場にも対応できる村の積極的な施策を望みます
- ・外貨を獲得して、島を活性化すべき
- ・海水浴などの観光ではなく、渡嘉敷島の山、歴史などもPRした方がよいと思う。冬場だけ

●やや増やすべき理由

- ・受け入れ体制ができるなら
- ・増やすべきと思うが、受け入れ体制が整っていないと思う
- ・このままではゴミと苦情が増えるだけなので、何の目的もなく増やすのではなく受け入れ体制を作って増やしてほしい
- ・受け入れ体制や船舶などの問題もあると感じているため、そういった課題も改善しながら、誘致を進めていくべきではないかと思います
- ・受皿インフラ整備が不十分、増やすと迷惑をかける
- ・受皿インフラ整備が遅れている。十分なサービスが提供できないと思う
- ・日帰り客が多い。宿泊客を増やした方がよいかと思います
- ・日帰り客が多い。宿泊客を増やすべきだと思う。でも増えすぎると、今ある自然がだめにならないかとも思う
- ・PRをもう少し考えたら観光客は増えるのかと思うが、島が汚れるのもとても嫌。だんだん汚れている気がするが、もっと島の良さを伝えたいと思う
- ・自然と共存した観光を行うには、急激な増加は望ましくないと思う
- ・持続可能という観点から言えば、すでに荒廃している状況をもみると、負荷が過剰。
- ・冬季の観光客が少なすぎて、地域経済的に安定していない。そのため、長期雇用が難しいと思える
- ・海外はもちろん、日本人の方もたくさん来てほしい

●現状を維持する理由

- ・今の島の状態ではこれ以上増やすべきではないと思います
- ・ウェイトが大きいと変化に対応できないのでは
- ・受け入れ体制、ルール作りが整えばよい
- ・受け入れ体制がちゃんとしていない状況だと思うので
- ・受け入れ体制が整っていないから

- ・受け入れの現状など
- ・観光客をキャパ以上には増やすべきではない。自然破壊を招く。特に外国人ばかりだと日本人が来なくなる
- ・キャパシティ次第
- ・たくさんの観光客を受け入れるだけの容量（受け入れつつ、自然や美観を維持できる）があるとは思えない。困った客をみることもあるので、当面は現状維持。
- ・増えすぎても受け入れ体制が整わなければダメ。まずは島内を整理すべき。
- ・急に増やすと対応が出来ず、イメージが悪くなると思う
- ・これ以上だと、観光客の対応ができるのか
- ・現状かなり精一杯だと思うから
- ・島のキャパシティを考えると現状がいっぱいだと思う。受け入れ体制が整っていない状態で客だけ増えると必ずどこかで破たんすると思う。ビーチの監視やマリネリジャーの事故など。
- ・島の平穏が保てるようにしたい
- ・治安維持
- ・環境を守るため
- ・自然が心配。ゴミのポイ捨て
- ・増えすぎて島が汚れていくのが嫌です
- ・船便のキャパシティの問題
- ・船に島民が使用できない場合がある
- ・夏を減らし、冬を増やすべき
- ・今が一番いいと思い、質を上げなければ増やしても意味が無いし、汚い金儲けは見たくない
- ・昔からずっと何も変わらない

●やや減らすべき理由

- ・アンケートだけでは伝えられない。ビーチ監視業者の怠慢と観光客に対する態度
- ・色々と観光に対する対応がまだ整っていないと思います
- ・年々水難事故が増えている。受入体制が整っていないのに、受け入れるべきではない。監視員は素人ではなく、ちゃんと訓練を受けた人を置くべき
- ・周りが慌ただしく、自身の生活を楽しむゆとりがない。収入があるのはありがたいが、観光客のマナー等にストレスを感じる部分があるので、これ以上、増えない方がよい。島の受け入れ体制がもっと整えば、増やしてもいいかと思う。
- ・村の整備がともなっていないと思います
- ・自然破壊につながっている
- ・収容オーバー
- ・中国人はあまり望まない
- ・リピートを増やす方向がよい

●減らすべき理由

- ・船便がいっぱいで乗れない（同様な意見 4 票）
- ・受け入れ体制が整っていない（同様な意見 2 票）

- ・マナーの悪い（ごみのポイ捨てなど）お客様が増えている。客数を減らして、それでも高いお金を払ってもらってでも「来たい島」を目指すべき
- ・マナーの悪さ！日帰り八島など、人数制限してでも、環境を守り、制限することで、プレミアムをつけるなどして、安売りして島をダメにして、数年で終わる島にしないようにしなければ！
- ・海、島が汚れる
- ・環境保護も出来ないのだから減らすべきだ！
- ・自然への負担が心配。人数を増やすのではなく長期滞在型の質の高い受け入れを目指してほしいと思います

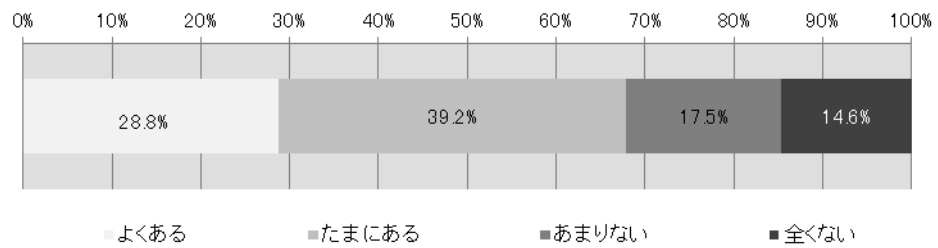
(2) 観光客への観光案内の経験

【単一回答】

問 23. 観光客に対して、観光案内などを行った事がありますか。



- ・最も高いのは、「たまにある（39.2%）」となっている。
- ・次いで「よくある（28.8%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	よくある	61	28.8%
2	たまにある	83	39.2%
3	あまりない	37	17.5%
4	全くない	31	14.6%
	合計	212	100%

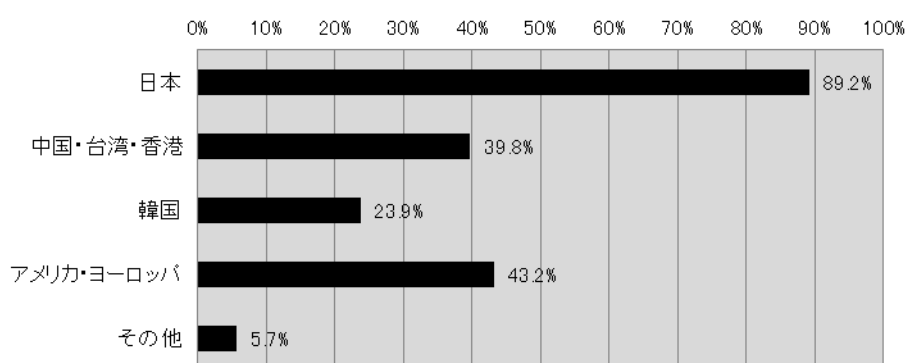
(3) 観光案内した対象者

【単一回答】

問 24. 問 23 で「1. よくある、2. たまにある、3. あまりない」とお答えした方にお聞きます。対応した観光客はどこの国の方でしたか。当てはまるものすべてに○をつけてください。



- ・最も高いのは、「日本（89.2%）」となっている。
- ・次いで「アメリカ・ヨーロッパ（43.2%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	日本	157	89.2%
2	中国・台湾・香港	70	39.8%
3	韓国	42	23.9%
4	アメリカ・ヨーロッパ	76	43.2%
5	その他	10	5.7%
	合計	355	-
	回答者数	176	

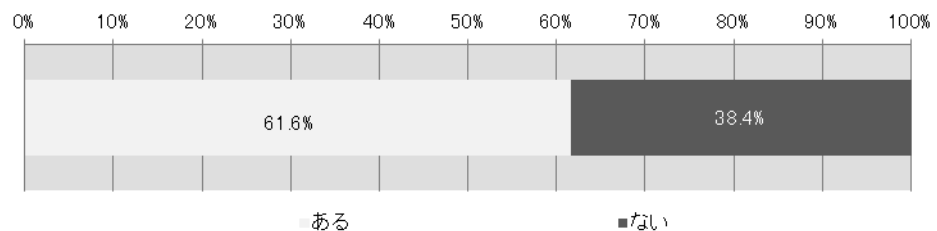
(4) 観光客に対して困ったこと

【単一回答】

問 25. 観光客で困ったことや危険・不安を感じたことはありますか。あればどんなことかご記入ください。



- ・最も高いのは、「ある（61.6%）」となっている。
- ・次いで「ない（38.4%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	ある	183	61.6%
2	ない	114	38.4%
	合計	297	100%

●内容

外国人対応についての意見

- ・言葉が通じない。(同様な意見が9票)
- ・英語が通じない方も多い。ゴミやサンゴ持ち帰り等
- ・外国人対応
- ・外国人だと説明や注意の仕方が分からない
- ・外国人は言葉が通じない。勝手に家の写真を撮る。珊瑚の上を平気で歩く
- ・言語、習慣
- ・言語の壁が大きいです。ある程度英語が理解出来るゲストなら良いのですが。
※こちらも英語だけは勉強していますが。"
- ・言葉が全て通じるわけではないので、勘違いや言葉の違いの壁で通じない等
- ・診療費が高いからまけてくれと言われた。英語が全く通じない国の人との意思疎通ができない。ゴミ箱ではないところにゴミを置いていく。
- ・外国語での電話対応。対応してもらえる転送（連絡）先が周知されていない
日本語、英語がまったく話せない中国人や韓国人、ごみが道に捨てられている等
- ・文化の違いや言葉の違いでのトラブル（同様な意見2票）

マナーについての意見

- ・マナーが悪い（同様な意見 11 票）
- ・上半身裸で歩く（同様な意見 2 票）
- ・職場の敷地内に無許可で入っていた（同様な意見 2 票）
- ・外国人のマナーの悪さ（同様な意見 3 票）
- ・ゴミをどこにでも捨てる（同様な意見 4 票）
- ・海からサンゴを持ってきたこと。空き家の写真を撮っていた時
- ・お店の入口にたむろったままだったり、マナーが出来ていない時
- ・高齢者専用室に若年層が割り込んでくる
- ・酒癖が悪い
- ・港で飛び込みをしたり、お酒を飲んで遊んだりしている
- ・酔って、我を失っている人を見ると身の危険を感じます
- ・施設（トイレ）の利用状況悪化。採取制限生物の持ち出し
- ・トイレを流さない
- ・船乗り場で並ばない（中国人、韓国人）
- ・マナー・ルールを守らない。特に、中国人のゴミや大声→リゾート感 down→他の客が不快
- ・夜中、騒がしい
- ・日本人のマナーの悪さで海外からのお客が減る。
- ・ずぶ濡れで店内に入ってくる。外国人はちゃんと説明したら理解してくれるが、日本人はたちが悪い。
- ・モリを持って海に入る。注意すると日本語がわからないフリをしていた。
- ・夜間の徘徊
- ・水着で歩く、水着（濡れたままで）で船に乗る
- ・魚に餌を与えている。
- ・ビーチでのルールを守らない。声がうるさい。言葉が通じない。

運転マナーについての意見

- ・車の運転が荒い（同様な意見 7 票）
- ・一方通行の逆走
- ・車・バイクの運転、スピードの出し過ぎ、反対車線を走る。車から大声を出しながら走る。自宅覗き見など。
- ・最近レンタカーを使っている中国人は危ない
- ・レンタカーの運転マナーの悪さ
- ・レンタカーのスピード出し過ぎ
- ・レンタカー利用者が交通ルールを守らない

自然破壊についての意見

- ・海水浴客が珊瑚を破壊している（同様な意見 2 票）
- ・観光客が増えるのは良いが、島やきれいなビーチが汚れていけないかが心配です。
- ・サンゴの上に立つ中国人多数
- ・渡嘉敷の自然に対する心が低い
- ・ビーチが荒らされる（珊瑚の破壊、魚の餌付けなど）

船内でのマナーについての意見

- ・ 船内での過ごし方のマナーが悪い（トイレ、食事など）（同様な意見 5 票）
- ・ 所構わず写真を撮る。子どもたちの様子を勝手にインターネットに上げるなど

船に乗れないことについての意見

- ・ 船便がいっぱいで乗れない（同様な意見 2 票）

ATM がないことについての意見

- ・ ATM がない！！
- ・ 阿波連に ATM がないと困っていた

その他意見

- ・ 安全面
- ・ 海での安全管理
- ・ ライフジャケットを着用していない
- ・ 泳いだ後、不便を感じるかも
- ・ 食事場所が少ない
- ・ 窃盗されそうになった
- ・ 行政の対応
- ・ 現金を持っていない
- ・ 治安
- ・ 変わり者
- ・ 渡嘉敷村民のおおらかな受け入れ体制（ある意味無防備）に対して、観光客は今後
も良い観光客ばかりであり続けるだろうか不安に感じる

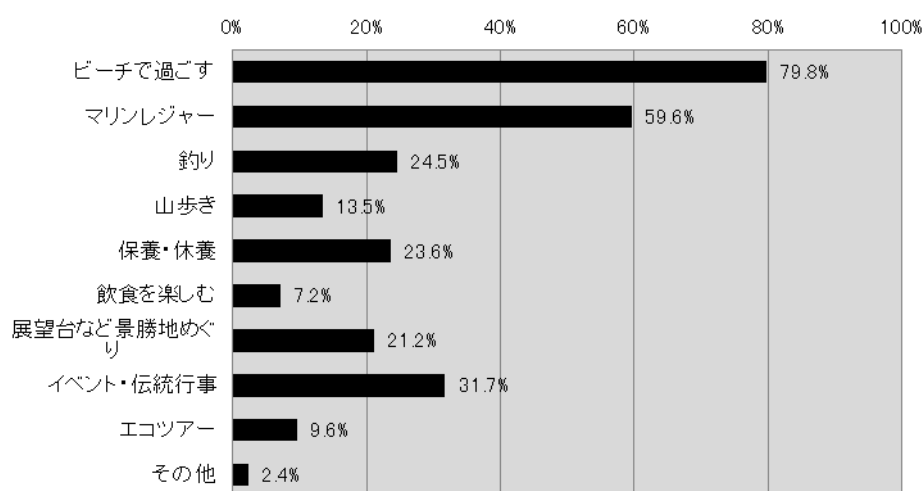
(5) 観光客にお薦めの過ごし方

【複数回答】

問 26. 観光客にお薦めしたい、渡嘉敷島での過ごし方を教えてください。
当てはまるもの 3 つまで に○をつけてください。



- ・最も高いのは、「ビーチで過ごす（79.8%）」となっている。
- ・次いで「マリンレジャー（59.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	ビーチで過ごす	166	79.8%
2	マリンレジャー	124	59.6%
3	釣り	51	24.5%
4	山歩き	28	13.5%
5	保養・休養	49	23.6%
6	飲食を楽しむ	15	7.2%
7	展望台など景勝地めぐり	44	21.2%
8	イベント・伝統行事	66	31.7%
9	エコツアー	20	9.6%
10	その他	5	2.4%
	合計	568	-
	回答者数	208	

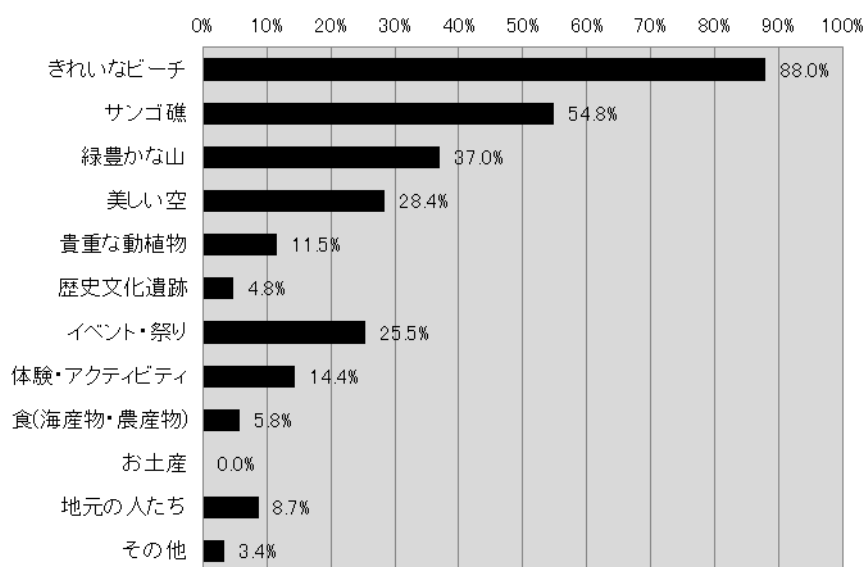
(6) 観光客にお薦めの観光資源

【複数回答】

問 27. 渡嘉敷島のお薦めの観光資源を教えてください。当てはまるもの
3つまで○をつけてください。



- ・最も高いのは、「きれいなビーチ（88.0%）」となっている。
- ・次いで「サンゴ礁（54.8%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	きれいなビーチ	183	88.0%
2	サンゴ礁	114	54.8%
3	緑豊かな山	77	37.0%
4	美しい空	59	28.4%
5	貴重な動植物	24	11.5%
6	歴史文化遺跡	10	4.8%
7	イベント・祭り	53	25.5%
8	体験・アクティビティ	30	14.4%
9	食(海産物・農産物)	12	5.8%
10	お土産	0	0.0%
11	地元の人たち	18	8.7%
12	その他	7	3.4%
	合計	550	-
	回答者数	208	

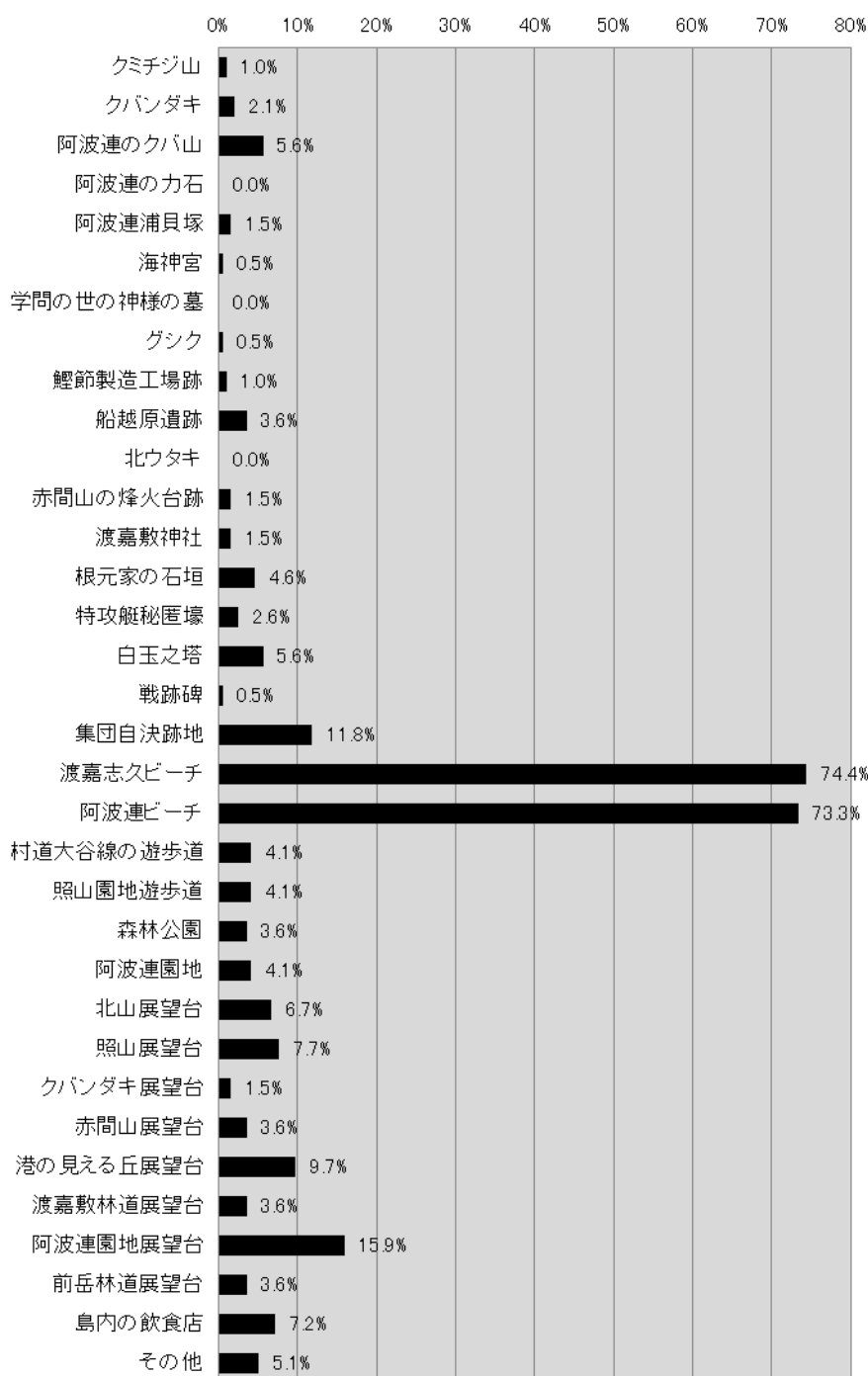
(7) 観光客に具体的なお薦め場所

【複数回答】

問 28. 渡嘉敷島の具体的なお薦め場所を教えてください。当てはまるもの
3つまで○をつけてください。



- ・最も高いのは、「渡嘉志久ビーチ（74.4%）」となっている。
- ・次いで「阿波連ビーチ（73.3%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	クミチジ山	2	1.0%
2	クバンダキ	4	2.1%
3	阿波連のクバ山	11	5.6%
4	阿波連の力石	0	0.0%
5	阿波連浦貝塚	3	1.5%
6	海神宮	1	0.5%
7	学問の世の神様の墓	0	0.0%
8	グシク	1	0.5%
9	鯉節製造工場跡	2	1.0%
10	船越原遺跡	7	3.6%
11	北ウタキ	0	0.0%
12	赤間山の烽火台跡	3	1.5%
13	渡嘉敷神社	3	1.5%
14	根元家の石垣	9	4.6%
15	特攻艇秘匿壕	5	2.6%
16	白玉之塔	11	5.6%
17	戦跡碑	1	0.5%
18	集団自決跡地	23	11.8%
19	渡嘉志久ビーチ	145	74.4%
20	阿波連ビーチ	143	73.3%
21	村道大谷線の遊歩道	8	4.1%
22	照山園地遊歩道	8	4.1%
23	森林公園	7	3.6%
24	阿波連園地	8	4.1%
25	北山展望台	13	6.7%
26	照山展望台	15	7.7%
27	クバンダキ展望台	3	1.5%
28	赤間山展望台	7	3.6%
29	港の見える丘展望台	19	9.7%
30	渡嘉敷林道展望台	7	3.6%
31	阿波連園地展望台	31	15.9%
32	前岳林道展望台	7	3.6%
33	島内の飲食店	14	7.2%
34	その他	10	5.1%
	合計	531	-
	回答者数	195	

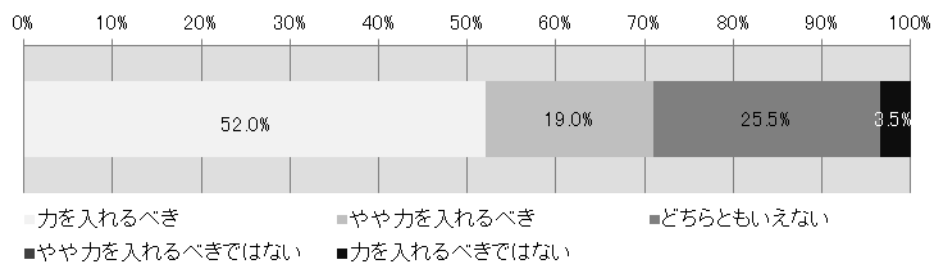
(8) 冬場の観光に力を入れるべき

【単一回答】

問 29. 渡嘉敷村は、冬場の観光に力を入れるべきだと思いますか。



- ・最も高いのは、「力を入れるべき（52.0%）」となっている。
- ・次いで「どちらともいえない（25.5%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	力を入れるべき	104	52.0%
2	やや力を入れるべき	38	19.0%
3	どちらともいえない	51	25.5%
4	やや力を入れるべきではない	0	0.0%
5	力を入れるべきではない	7	3.5%
	合計	200	100%

●力を入れるべき理由

- ・美しい海を多くの人に見て欲しい。ダイビング等。
- ・海水浴ができないのは仕方がないが、食事ができないのは問題。
- ・観光客を増やさないと村の発展はない
- ・夏と同じ集客までは求めないが、ある程度の集客がある観光が必要（夏の3分の1か半分）
- ・夏に比べると島全体が寂しい感じがする
- ・夏場までなくとも冬場に安定した観光収入があれば、長期雇用や移住者も増える。そうでないと、人材育成や中長期的な経営戦略も立てられないのでは
- ・冬でも楽しめ、お薦めできるようにして欲しい
- ・冬の観光客が少ない→営業しても赤字のため、冬は飲食・レジャー業をしない→冬に来た観光客は不満でリピートしない→悪循環
- ・冬場の観光客が増えることにより、観光にたずさわる雇用を、年間を通して生むことができ、提供できるサービスの質を保つことができる
- ・海ではなく冬の夜空をお薦め。寒いながらも楽しめる。海だけではない
- ・冬場の観光客の減少を防ぐため

- ・閑散期の入域客の増加を図る
- ・冬はお客様が少ないので、冬のイベントも考えるべき
- ・冬は観光客が少ないから。
- ・冬場にもっとお客様が増える策はないかな？
- ・冬場の活気が欲しい
- ・冬場の魅力ある観光が少ないために、夏場と比較して観光客数が激減している現状があるため
- ・冬の渡嘉敷も楽しめます
- ・観光業をなりわいとしている人が大勢いると思うので
- ・観光業をもっとよくするために
- ・90代にもなると観光のことは無関心なのでよくわかりません。
- ・安定した観光業に発展させる
- ・イベントなど
- ・沖縄本島から気軽に来られるため冬場にできる、例えば温泉スポーツができる場所
- ・くじら、リラクゼーション
- ・国立公園に指定された島。季節に関わらず、年中観光出来る島を目指してほしい
- ・国立公園に指定されたのだから冬場の観光にも力を入れるべきだと思います
- ・島のため、マネーのため
- ・収入面の不安がなくなる
- ・ダイビングの客を増やす
- ・地域の活性化のため
- ・力を入れるべきではない理由がわからないため
- ・通年で観光客に来てもらえるためには、イベントの増加、観光資源の掘り起しを行い繋げていく
- ・出来れば渡嘉敷、阿波連、渡嘉志久の部落の観光マップをつくり、人の確保
- ・夏場だけの観光業だと、力みすぎる。
- ・夏場だけの観光資源ではなく、年中通しできるものが必要である。仕事も増え、若者も戻ってくるのではないか。冬場、山場中心のエコツアーなど取り入れると良いと思うが、その前に猪対策が必要と思う
- ・何もしないのも良くないが、冬場観光客の少ない時期にしかできない、島の人と県外から働きに来ている人たちとの交流も大事と思える
- ・年間人材雇用の為。マラソン大会はありがたいです。月々の維持費は年間通してあるため、冬は厳しい
- ・年間を通しての観光客
- ・フィッシングや夜、星空観察会等のイベントを考えてもいいと思う
- ・船が動いている以上、お客さんも動くから
- ・ホエールウォッチングは初めて見る事ができた時、感動したため
- ・目標入域観光客数を設定した上で

●やや力を入れるべき理由

- ・海での遊びしかないので、アスレチック等山を使って体を動かす事をやって欲しい
- ・訪れた人があまりの力の入れていないことに驚き戸惑っている様子を見たことがある

- ・鯨をもっとPRすべき
- ・雇用を維持するため
- ・大体修学旅行が11月で終わり、正月、マラソンやホエールウォッチングといったピンポイントにしかお客さんが来ないのが現状なため、宿泊施設等のスタッフ確保が難しい。夏に稼いで、冬に休む・遊ぶというのが観光業者には根付いてしまっている。しかし、観光立村としては、以上のことは言っていられないと思う。
- ・夏場と比較すると、冬場は閑散としているので
- ・冬のイベントが少ない

●どちらともいえない理由

- ・観光の現状がわからない
- ・現状でいい
- ・観光資源に乏しい
- ・静かな時間を過ごしたいお客もいるから。一年中ガチャガチャしていると島の魅力がなくなる
- ・自然環境を維持しつつ、余裕を持った受け入れ体制が整うまでは何とも言えない
- ・島の特産物のPR
- ・スタッフもいないし、ほとんどの店は閉まっているし、お客さんは来ても楽しめなと思います
- ・どうせ何をしても中途半端だし、人が…
- ・船がとまったりするので、交通の面で不安がある
- ・冬場の観光のイメージがつかない
- ・冬場のゆっくりしたい観光客や民宿をやっている人たちの長期の休みの時なので、どちらともいえない

●力を入れるべきではない理由

- ・何もしなくてよい
- ・夏場でも対応できていないのに、冬場に対応できると思われない
- ・村は対応できない
- ・お店も開いていないので、観光客が食事が出来なくてかわそうだった
- ・やる気のない役場だから
- ・休みを

(9) 冬場の観光メニュー

【記入回答】

問 30. 渡嘉敷島の冬場にお勧めする観光メニューは何だと思いますか。以下の枠内にご自由にご記入ください。

●観光メニュー内容

イベントに関する意見

- ・ イベント・祭り等文化交流のシーズンとして位置付けたい。例えば花祭り等
- ・ イベントを増やす
- ・ 健康ランドとして浜辺を歩け歩けプラン。クリーン活動としてイベントをしながら泊まってもらう。植物観察等
- ・ 写真教室
- ・ スポーツ関連イベント（①マラソン大会、②駅伝大会、③野球・バレーボール等）
- ・ とかしきミュージックフェス音もだち
- ・ トライアスロンとか、何かイベントを増やしてみてもどうでしょうか？
- ・ 花見、イベントをしてもよい？フェス？
- ・ フェス等イベント。山歩き等の新しい観光イベント。
- ・ 冬場は空気も澄んで、星空が綺麗です。新しく星空ビーチとビーチエイサーのコンビイベント等も魅力的かなと思います。※阿波連ビーチオリジナルイベントですが。
- ・ マラソン、駅伝等のスポーツ
- ・ マラソン大会、トカシク湾内でのSUP大会などできればと思う。渡嘉志久海岸公園の緑がきれいで気持ちよいので、そこで何かできないか？音楽イベントとか
- ・ マラソンなどの継続も大事だが、村民も共に参加するもの、村民が作り上げる観光メニューを行いたい。「とかしき島花いっぱいフェア」「渡嘉敷島B級グルメツアー」など
- ・ 県内屈指の高低差を誇るとかしき島一周マラソンのPR強化

海関連についての意見

- ・ ウェットスーツ着用であれば冬場でもマリンスポーツは可能であるのでやはり美しい海での体験をお勧めしたい
- ・ ウェットスーツ着用でビーチシュノーケリング。冬の方がコンディションがいい。
- ・ 海（泳ぐのは寒いかもしれないが、見たり、釣りをしたり）
- ・ 海に関係すること、マリンレジャー
- ・ 海中散歩、釣り、シュノーケリング、シーカヤック
- ・ キレイな海
- ・ ケラマブルーの体験ダイビング等の充実化。

ダイビングに関する意見

- ・ ダイビング（同様な意見12票）
- ・ 冬のダイビング（同様な意見2票）
- ・ 冬は海中の透明度が良いので、ダイビングを奨励したり、ビーチでのんびり過ごす

ホエールウォッチングに関する意見

- ・ホエールウォッチング（同様な意見 3 6 票）
- ・せっかくザトウクジラが毎年来る海域なのに、村内でもっと盛り上げるべき。個人で無理なら各事業、力を合わせてやってもいいと思う。

星空に関する意見

- ・星空観察（同様な意見 1 0 票）
- ・星空観察やキャンプ。ホエールウォッチングを組み込んだツアー
- ・星空を眺める（個人的に行うには危険なこともあるので、具体的な対策がいる）
- ・星空ツアー

山関連の意見

- ・山歩き（同様な意見 5 票）
- ・海以外の山、散策などの遊び方も組み入れた方がよい
- ・木いちご狩り、山桃、潮ひがり
- ・島内めぐり、山の散策
- ・トレッキングや釣りなど
- ・夏は海でのレジャー客が多いので、冬場は観光地を巡るツアーなど組んで、海だけではなく山をアピールしてみてもどうでしょうか。若しくは、海と山が両方楽しめるツアーでもよいと思います。
- ・山のトレッキング、食の体験
- ・山の散策。ぼーっと過ごす
- ・保養、休養、山歩き等
- ・ハイキング（コースつくれないか？）
- ・食事（島ならではのもの）＝ぷらっと日帰りでおいしい食事と絶景を楽しんでくれるという様な贅沢なものもいいかと。例えば、「本島に住んでいるとぷらっと山原のカフェに行って特産品を買ってくる」くらいに気軽に楽しめたら。ノルディックウォーキング大会！（観光案内も含めて）
- ・山歩きエコツアー、写真教室
- ・山散策のエコツアー、クシチジ山の桜木をもっと効果的に検討する余地はあると思う。知人に言われたことがあります。座間味島、阿嘉島に 1 泊しても楽しいが渡嘉敷島は日帰りで良いと言われた。そこにも差（理由）があると思うし、フェリーの中の観光客（ダイビングをしている方）の話では、あと 2・3 年もすれば、珊瑚がなくなってしまうのではと言われた
- ・山と自然
- ・やんばるのように、山の中に散策路を造ったり、樹齢の高そうな琉球松などを調べて、〇〇の松とか（他の樹木でも）自然に目を向けてもらえるようにブランドを自分たちで作り出せば、長い目で見れば、名所になっていくのでは！？

その他意見

- ・温泉、ウォーキング、食
- ・温泉を掘り、観光資源とする
- ・マラソン、ウォーキング

- ・キャンプ。自ら釣った魚を調理して食べたら楽しいと思う。
- ・村内に緑、花を増やしウォーキングが楽しめるコース。簡単にできるスポーツ場所など。
- ・農地の有効利用
- ・自然環境体験プログラム
- ・冬の自然を楽しむ
- ・沖縄そば
- ・体験メニュー、沖縄料理・お菓子作り
- ・イノシシを食べる。史跡・戦跡巡り
- ・城島への歩き渡り。珊瑚の移植。ウミガメ保護のためのイノシシ狩り。仕留めたイノシシでボタン鍋。
- ・教えてほしい。
- ・観光メニューかは疑問ですが、冬場の合宿に活用できないか？
- ・のんびりとした島生活
- ・豚と猪を見せる
- ・文化財
- ・村歩き
- ・ゆっくり過ごす
- ・釣り
- ・渡り鳥などを観察する
- ・グラスボード、
- ・スポーツイベント、グルメ旅
- ・体験ワークショップ、音もだち等の冬期でできるイベント、イエローサブマリン（冬でも魚は生きています）
- ・釣ツアー
- ・せかせか何かをするのではなく、何もしない贅沢。

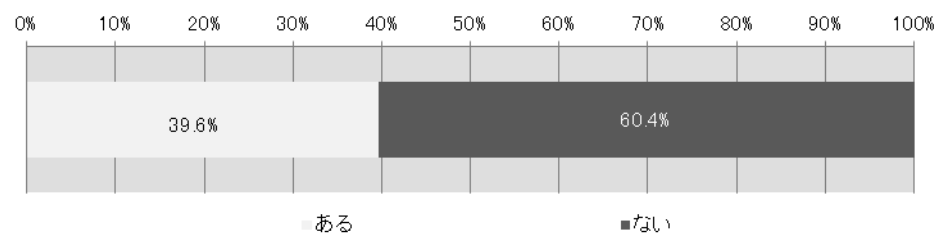
(10) 観光振興につながる取り組みの有無

【記入回答】

問31. あなたが現在行っていることや今後取り組みたいことで、渡嘉敷村の観光振興につながると思われることはありますか。あればその内容をご記入ください。



- ・最も高いのは、「ない（60.4%）」となっている。
- ・次いで「ある（39.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	ある	63	39.6%
2	ない	96	60.4%
	合計	159	100%

●観光振興につながると思われる内容

イベント関連

- ・趣味でやっているマラソンを通して、新たな駅伝大会やトレイルランニングを開催すること
- ・伝統（太鼓や踊り）の体験
- ・夏場のマラソン・駅伝等のスポーツ
- ・フラフェスタ、冬の山歩き。
- ・まだ先の話だが、いつか島のフラフェスティバルを開催できればと思う。

海関連

- ・海に関すること
- ・海域の保全
- ・海鮮施設の充実
- ・ビーチ、山のトレッキング

漁業関連

- ・漁業にもっと興味をもってもらい島でもとれた魚で特産物を作りたい
- ・新鮮な魚を提供できる。漁業関係で観光振興に繋げることができる

外国語対応

- ・英会話の勉強
- ・外国語（特に英語）を少し話せるようになりたい。宿泊施設の拡大（民泊での受入等）

クリーン運動

- ・ビーチクリーン
- ・たまに、ゴミ拾い。（港からクリーンセンターまで）
- ・清掃活動

体験関連

- ・食体験
- ・稲刈りなどの体験、植物の観察等。
- ・エコツアーや渡嘉敷島の農業体験・田植え・稲刈りなど体験を通しコミュニケーションを図る
- ・渡嘉敷のものをつかった工作（同様な意見2票）
- ・ゆくゆくは農業体験したい

山関連

- ・ハイキング
- ・山の体験

SNS 関連

- ・SNS が好きなので発信をよくしています。観光客へのマナーの周知も大切だと思います。きれいな自然あってこそ観光だと思います
- ・SNS などで写真を上げている

その他

- ・船舶のオンライン予約
- ・現在、渡嘉敷島の窓口業務を行っていますが、お客様のご予約システム化ができれば観光振興につながると思います。
- ・知人には渡嘉敷の素晴らしさを必ず伝えている。また、今後住民密着型の体験マップ作りに挑戦したい。
- ・夜楽しめる場所が少ないので、bar 営業などすれば、観光も充実してくると思う。
- ・実直にサービス業をする！！当たり前のことが出来ること。
- ・猪の駆除、猪料理、加工等
- ・陸上を楽しむガイドツアー
- ・仕事上ではありますが、観光（乗り物で）村内探検
- ・島で採れた農林水産物をもっとアピールした方がよい。まぐろがとれるのを知らない人もいるし、島野菜を民宿で出されても、どこで採れたものかを伝えるだけでも島に来た満足度が上がる
- ・村内を花いっぱいにしたい！
- ・仲良くなった客を連れての星空ツアー
- ・サンゴ保全
- ・青少年交流の家

- ・青年部としての活動
- ・土産産業の発展（島産商品や島限定商品を増やし、欲しい物であふれた売店にしたいです）
- ・環境保護
- ・あると思うが、未だ考えていない
- ・エステ産業
- ・渡嘉敷に興味を持った人に対して、「海」ではなく、冬場の落ち着いた集落で過ごすことを提案する。渡嘉敷＝「海」というイメージで興味を持つ人が多いので、同じ「海」を薦めても、そうだよ～ぐらいの反応しかない。
- ・渡嘉敷の自然を未来に残せる
- ・なれ合いの結果でない取り組みに付き合う程、仕事は暇じゃない！！
- ・村には福木の実が車にひかれて臭い。誰も気がつかない観光客にも不快に思います。

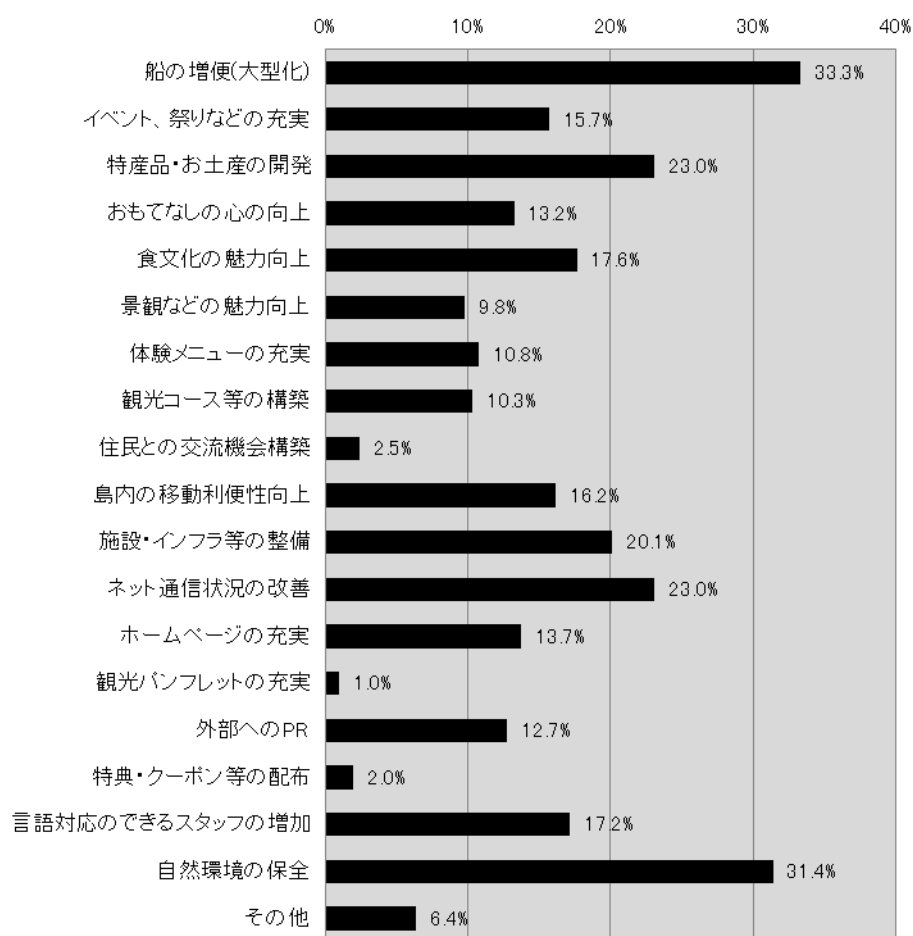
(11) 観光振興施策に必要な施策

【複数回答】

問 32. 渡嘉敷村の観光振興施策に必要なものは何ですか。優先的に必要と思うもの 3つまで ○をつけてください。



- 最も高いのは、「船の増便（大型化）（33.3%）」となっている。
- 次いで「自然環境の保全（31.4%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	船の増便(大型化)	68	33.3%
2	イベント、祭りなどの充実	32	15.7%
3	特産品・お土産の開発	47	23.0%
4	おもてなしの心の向上	27	13.2%
5	食文化の魅力向上	36	17.6%
6	景観などの魅力向上	20	9.8%
7	体験メニューの充実	22	10.8%
8	観光コース等の構築	21	10.3%
9	住民との交流機会構築	5	2.5%
10	島内の移動利便性向上	33	16.2%
11	施設・インフラ等の整備	41	20.1%
12	ネット通信状況の改善	47	23.0%
13	ホームページの充実	28	13.7%
14	観光パンフレットの充実	2	1.0%
15	外部への PR	26	12.7%
16	特典・クーポン等の配布	4	2.0%
17	言語対応のできるスタッフの増加	35	17.2%
18	自然環境の保全	64	31.4%
19	その他	13	6.4%
	合計	494	-
	回答者数	204	

第 6 章 調査結果－国立公園指定

第6章 調査結果－国立公園指定

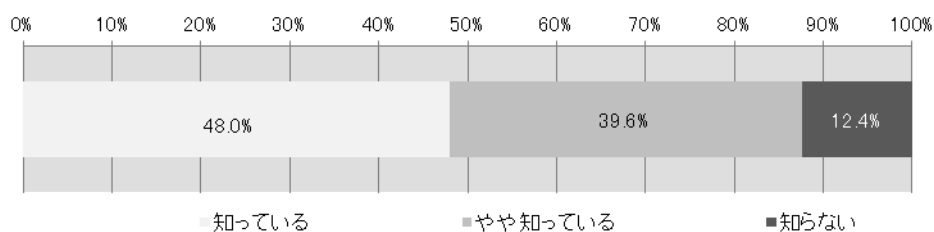
(1) 国立公園指定の意味の認知度

【単一回答】

問 33. 平成 26 年 3 月に渡嘉敷島を含む慶良間諸島が国立公園に指定されましたが、国立公園指定に関する意味や意義を知っていますか。



- ・最も高いのは、「知っている（48.0%）」となっている。
- ・次いで「やや知っている（39.6%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	知っている	97	48.0%
2	やや知っている	80	39.6%
3	知らない	25	12.4%
	合計	202	100%

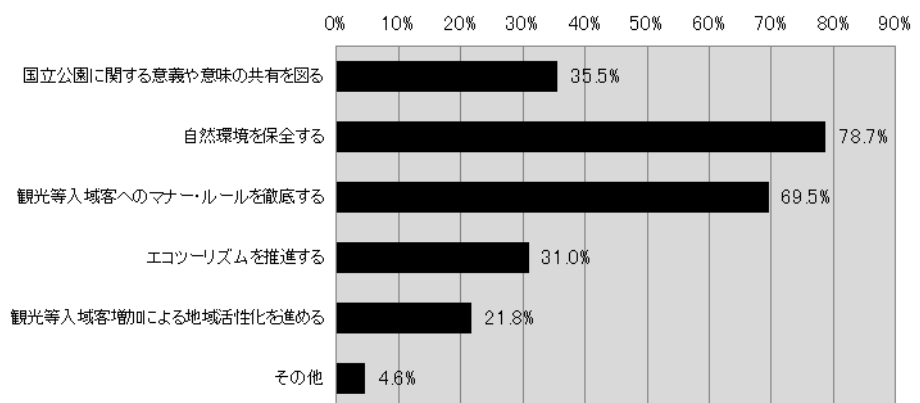
(2) 国立公園指定を受けての考え方

【複数回答】

問 34. 国立公園指定を受けてのあなたの考え方を教えてください。当てはまるもの全てに○をつけて下さい。



- ・最も高いのは、「自然環境を保全する（78.7%）」となっている。
- ・次いで「観光等入域客へのマナー・ルールを徹底する（69.5%）」となっている。



No	項目	人数	構成比
1	国立公園に関する意義や意味の共有を図る	70	35.5%
2	自然環境を保全する	155	78.7%
3	観光等入域客へのマナー・ルールを徹底する	137	69.5%
4	エコツーリズムを推進する	61	31.0%
5	観光等入域客増加による地域活性化を進める	43	21.8%
6	その他	9	4.6%
	合計	475	-
	回答者数	197	

●意見

自然環境対策について

- ・観光振興を図るには、自然との共存はリンクしないので、確実に守る必要がある
- ・子孫までも今の自然を残してほしい
- ・島全体でゴミ箱の数が少ない。特にビーチにそのままゴミを置いて帰る人が多すぎるので、ゴミ箱を増やすべき。
- ・罰金制度の導入で、美化維持
- ・昔から慶良間の海と言えば魚が豊富で食生活には困っていませんでした。

村民の関わりについて

- ・観光振興することで村の活性化を願う一方、村民の方があまり意識していない。素晴らしい”地域力”が失われないことを願っている。また、一部の村民だけでなく全ての村民が何らかの形で関われる観光振興に協力していきたい。
- ・島内の人のつながりが少ない
- ・利益を追求するのは当然のことだが、阿波連の観光業者はもう少し話し合い協力し合って、島全体を盛り上げることができないのか…渡嘉敷区と阿波連区の人たちには温度差がありすぎ、昔からそうだが阿波連のことは「自分のことしか考えていない」、渡嘉敷のことは「公務員だから」もっと仲良くやっていけないだろうか？何十年経ても変わらない状態を是正する第一歩として小学校を1つにまとめるべき！！阿波連キャンプ場のプールはどうにかならないのか！？

ブランド力の活用について

- ・せっかく指定されたのだから、そのブランド力を活用したい
- ・名ばかりでなく、本当に持続、更には改善を目指してほしい。
- ・名ばかりの国立公園にならないよう、ルールづくりを厳しくしてほしい。今は急にお客が増えて、国立公園のおかげと思っているかもしれないが、5年、10年後にこの自然が残っているとは思えないほどひどいと思う。国立公園になった責任は自然を守ること。行政と民間人全てが負うべきである。どちらかに丸投げでは成り立たないと思う。

その他

- ・観光業の活性化と島民協力！
- ・国立公園に指定され、外国からのお客も増えましたが、外国人のお客の受け入れができる業者が少ないので、困っているのをよく見かける。もっと、お客様への対応策が整ってから、国立公園にした方が良かったと思います。
- ・外来の動物によって、自然生活に支障をきたしているのは、とても残念でなりません。
- ・国立公園指定地であることがわかりやすい案内等の看板がもっとほしい
- ・富に自然、価値を改めて見直し、価値に合ったサービスの提供を心掛け、自然保全を目的に量より質の観光地を目指してもいいのでは？
- ・東京からプロのコーディネーターを呼び、島全体の構想を計ってほしい。猫の繁殖（去勢手術をする）、尿によるサルモネラ菌等の指導をしてほしい。浜辺での花火は汚れるので禁止してほしい。
- ・機会があれば、知りたいけど
- ・国立公園になってメディアで注目されるのは良いと思うけど、島にとってよかったかどうか分からない。
- ・国立公園をお金に換えて欲しくない。
- ・下品な商売はやめろ！無理やりな客引き、ジェットスキー、バナナボートは国立公園には必要ない！

第7章 調査結果－自由回答

第7章 調査結果－自由回答

(1) 自由回答

問 35. その他、何かご意見等があれば、以下の枠内にご自由にご記入ください。

●飲食店について

- ・飲食店の営業時間や増加
- ・食事処の時間帯にいつでも食べれるようにする。外から人（観光客等）を呼び込みたいなら、サービスを受ける側の事を考えてみないとダメなのでは。何で、13 時半にオーダーストップ？→人がいないから？

●自然環境保全について

- ・観光によって、島らしさが失われるのであれば、とても残念だと思います。大自然の恵み、ゆったりとした時間を大切にすることで、もともとの村民の生活が守りながら、観光客にも共有してもらいたい。
- ・ダイバーによる海の自然破壊をやめてほしい（漁師も含む）
- ・渡嘉敷の最大の観光資源はきれいな自然だと思う。保護しながら活用するためのバランス力が必要だと思う。
- ・昔の自然豊かなのんびりした時代からの常連のお客様から島が変わったと厳しく言われました。客が増えればお金を落としていくので、村民の収入が増え、税収も増えるかもしれません。ただ、本当にお客は増え続けるのでしょうか？失う自然は戻ってきません。この自然を壊さず保全してこそ島の良さではないでしょうか？観光PRもいいけど、外国の国立公園（ナショナルパーク）がどういう取組みをしているか、視察とか行って勉強しながら、この貴重な自然を失わないようにしてほしい。人材育成もしてほしい。
- ・もう少し自然に対する管理を見直しをして欲しい。

●ネット環境について

- ・ネット環境、通信環境の悪さについて度々外部の方から話を受けるので島全体で改善に取り組んでほしい。
- ・光回線を一日も早くつなげてほしい。色々な治安の意味で、巡回パトロール（現在の駐在さん）ありがたいです。外部から人が来る時、パトカーが巡回していると防衛になります。船の予約がスムーズになるといい。中国の予約に傾かないようにもしてほしい。

●ビーチについて

- ・ビーチ前が下品！お客様からの声で、渡嘉敷の玄関である船舶課の対応の悪さ。
- ・ビーチ前の向上

●入島税について

- ・村民から入島税を取るのはやめてほしい
- ・入島税

●アンケートについて

- ・良いアンケートだと思います
- ・このアンケートで何か変わればいいですね。
- ・意味あるんですか？このアンケートで何が変わるんですか？
- ・このアンケートは意味があるのか。役場がしっかりしないとだめ。
- ・回答率が低い場合の対処は考えてほしい。住民の意見を聞けたということはどういう状態か想定していますか？

●その他

- ・各々が身近な美化運動を推進していくことが大事である
- ・外来種の駆除の徹底。
- ・猪の被害が恐いのと対策をして欲しい。イモリ、虫などは心なし減っている気がします。
- ・宿泊施設の多様性、森林公園のログハウスの増、トラベラー型へのキャンプ場の整備、海の駅対応の港整備等。町長、議員は情報の収集、対応予算の獲得へ頑張ってください！
- ・座間味村がグーグルのCMでアピールしています。(8/11 現在)
- ・渡嘉敷村は負けてますよ。何が足りない？のでしょうか。"
- ・全村民が「おもてなしの心の推進」
- ・阿波連のカフェでいのしし肉のカレーを提供してて、生臭くなく、これからの可能性を感じた。
- ・村の永続的な発展のためには、村内出身者の若い男女の帰島を真摯に考慮すべきである。(職場の確保)
- ・島民同士がもっと協調性を持ち、いい村をつくっていけるようになってほしい
- ・国立公園やキレイな海だけではこれからの時代、長く続かない！！人に対するディテールを良くしなければ！！
- ・島内の不動産など外国の人（特に中国）が買い集める可能性があるので要注意。不動産に関して条例制定。
- ・島に来たのはいいけど、海以外に何もない。見るところもないし、休める場所もない。時間を持て余してしまい、帰りの船便を繰り上げたというお客様がたくさんい

る。食事が出来なかったという方もいるので、満足して帰ってもらえるようになりたい。

- ・昔は慶良間かつお節といえは世にも知られていましたが今は観光でにぎわっている。